

第2回 GSC イノベーションプラットフォーム 公開シンポジウム

～みんなで未来のモビリティと材料を考えよう！～

2019年1月より新化学技術推進協会ではグリーン・サステナブルケミストリー(GSC)活動の一環として、産学官が連携し「イノベーションのゆりかご」となる新たに議論の場を創出すべく、GSCイノベーションプラットフォーム(GSC-IPF)を設立いたしました。

第1回GSC-IPFでは、「分離工学ワーキングユニット」を組織し、基礎研究から応用研究、さらには社会実装も含む分離技術全体を対象とした包括的な議論を行いました。

第2回GSC-IPFでは、未来社会におけるモビリティ分野の社会的課題を取り上げ、課題解決後のありたい姿(未来予想図)を設定し、そこに至るために必要な技術に関してバックキャストの手法を活用しながら多角的な検討を進めてきました。今回はその成果を皆様と共有すべく、下記のとおりシンポジウムを開催いたします。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

日時

2025年8月28日(木) 13:30～17:30 (開場・受付は13時から)

開催方法

ハイブリッド開催

現地は早稲田大学コマツ100周年記念ホール

〒162-0041 東京都新宿区早稲田鶴巻町513

オンラインはTeamsを使用

参加費

無料

募集人数

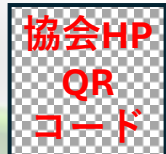
100名 ※定員になり次第募集を締め切らせていただきます

お申込み方法・期限

協会HP [202508028第2回GSC-IPF公開シンポジウム \(JACI\)](https://sd.urban.env.nagoya-u.ac.jp/main/ja/#aboutus)

8月20日(水)までにお申し込みください。

※申込者には後日Teamsの招待状をお送りします。当日配布資料はありません。



画像は名古屋大学/都市環境学専攻のHPから暫定的に拝借
<https://sd.urban.env.nagoya-u.ac.jp/main/ja/#aboutus>

Future Mobility & Materials

第2回 GSC イノベーションプラットフォーム 公開シンポジウム

～みんなで未来のモビリティと材料を考えよう！～

プログラム

13:00～	開場
13:30～13:40	開会挨拶 宇山 浩 氏 大阪大学 教授
13:40～14:00	2050年の未来社会とモビリティのアイディア紹介 グループ討議にて環境問題、エネルギー問題が解決された2050年における未来社会イメージ（未来予想図）を共有し、そこから考えられる未来のモビリティを紹介する。
14:00～14:30	未来材料のアイディア紹介 其々のグループが描いた未来のモビリティより、イメージしたモビリティの機能やシステムを実現するために必要な、未来材料のアイディアを紹介する。
14:30～15:30	三輪 富生 氏 名古屋大学 教授 都市と交通のこれまでとこれから 都市と交通には密接な関係がある。また道路や乗り物には移動以外の機能や役割がある。本講演では、都市交通計画の観点からこれらについて概観したうえで、より望ましい交通サービスを目指した技術開発の動向や、それによって変化する我々の移動や生活、これからのまちづくりのあり方について議論する。さらに、持続可能な都市を実現するための交通サービスがどのようなものかについて考える。
15:30～15:40	休憩
15:40～16:10	臼杵 有光 氏 元 ㈱豊田中央研究所 取締役 自動車用高分子材料開発を振り返る 自動車会社の研究所や大学においてユーザーの立場からの材料開発を行ってきた。ナイロン系ナノコンポジット、バイオプラスチック、セルロースナノファイバーなど様々の開発現場に立ち会うことができた。振り返ってみて今後の方向性などを議論したい。
16:10～16:15	セッティング
16:15～17:25	パネルディスカッション 未来のモビリティ、未来の材料、未来の材料の実現に向けて(仮題) モデレーター：宇山 浩 パネリスト ：三輪富生、臼杵有光、松方 正彦、山口猛央、丸山鋼志
17:25～17:30	閉会挨拶 酒匂 宗二 公益社団法人 新化学技術推進協会 専務理事

主催：公益社団法人 新化学技術推進協会

Future Mobility & Materials